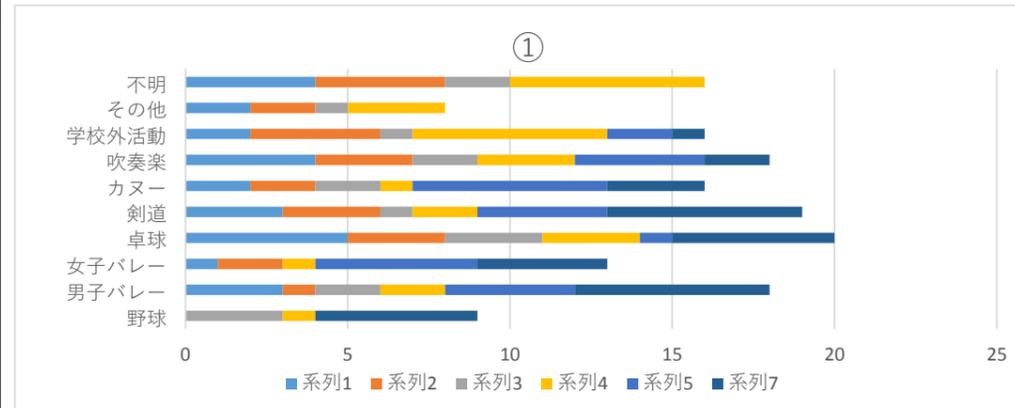
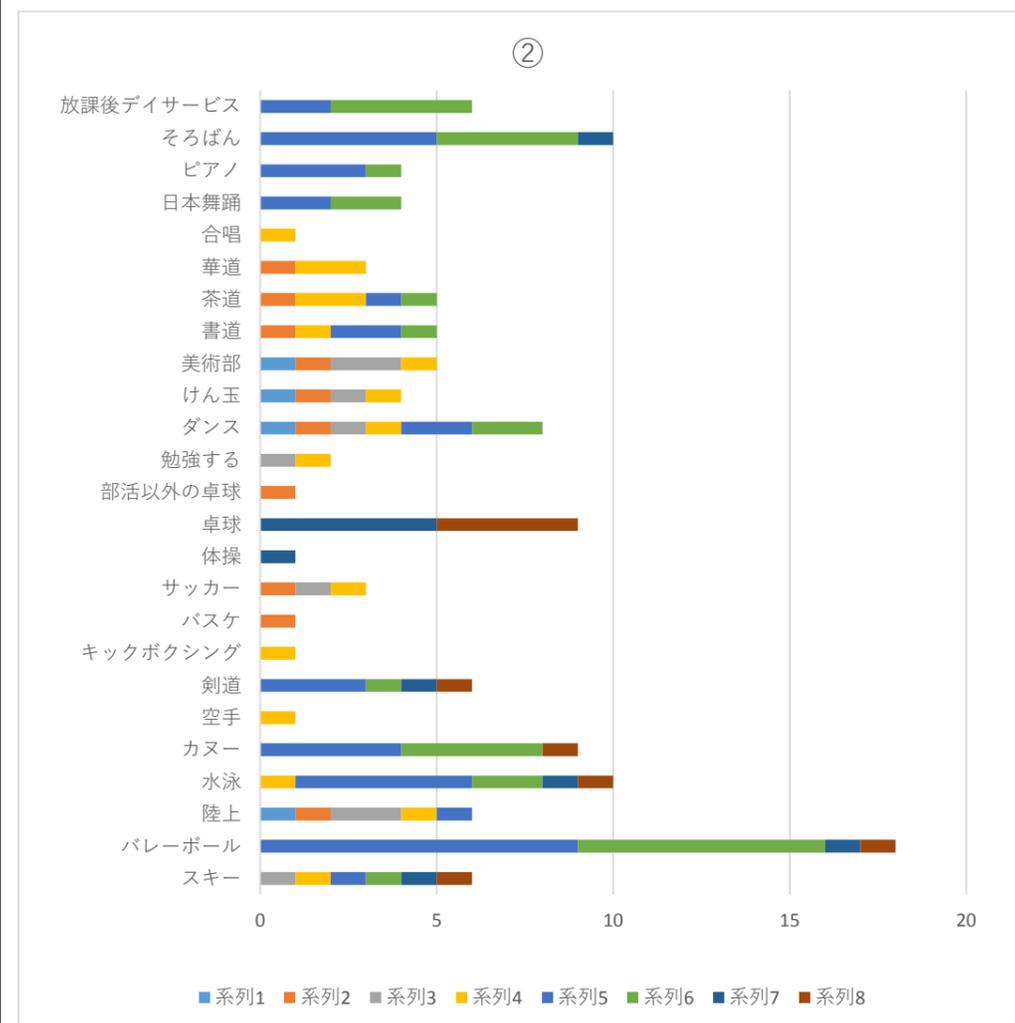


令和5年度 部活動地域移行に関するアンケート結果

対象		西川小	5年	西川小	6年	西川中	1年	西川中	2年
		5年	保護者	6年	保護者	1年	保護者	2年	保護者
①	加入してみたい 加入させたい 加入している 部活動	野球	0	0	3	1	0	5	
		男子バレー	3	1	2	2	4	6	
		女子バレー	1	2	0	1	5	4	
		卓球	5	3	3	3	1	5	
		剣道	3	3	1	2	4	6	
		カヌー	2	2	2	1	6	3	
		吹奏楽	4	3	2	3	4	2	
		学校外活動	2	4	1	6	2	1	
		その他	2	2	1	3	0	0	
		不明	4	4	2	6	0	0	
		②	学校外活動・その他 やってみたい 加入している 加入していた	スキー	0	0	1	1	1
バレーボール	0			0	0	0	9	7	1
陸上	1			1	2	1	1	0	0
水泳	0			0	0	1	5	2	1
カヌー	0			0	0	0	4	4	0
空手	0			0	0	1	0	0	0
剣道	0			0	0	0	3	1	1
キックボクシング	0			0	0	1	0	0	0
バスケ	0			1	0	0	0	0	0
サッカー	0			1	1	1	0	0	0
体操	0			0	0	0	0	0	1
卓球	0			0	0	0	0	0	5
部活以外の卓球	0			1	0	0	0	0	0
勉強する	0			0	1	1	0	0	0
ダンス	1			1	1	1	2	2	0
けん玉	1			1	1	1	0	0	0
美術部	1			1	2	1	0	0	0
書道	0			1	0	1	2	1	0
茶道	0			1	0	2	1	1	0
華道	0			1	0	2	0	0	0
合唱	0			0	0	1	0	0	0
日本舞踊	0			0	0	0	2	2	0
ピアノ	0			0	0	0	3	1	0
そろばん	0			0	0	0	5	4	1
放課後デイサービス	0			0	0	0	2	4	0

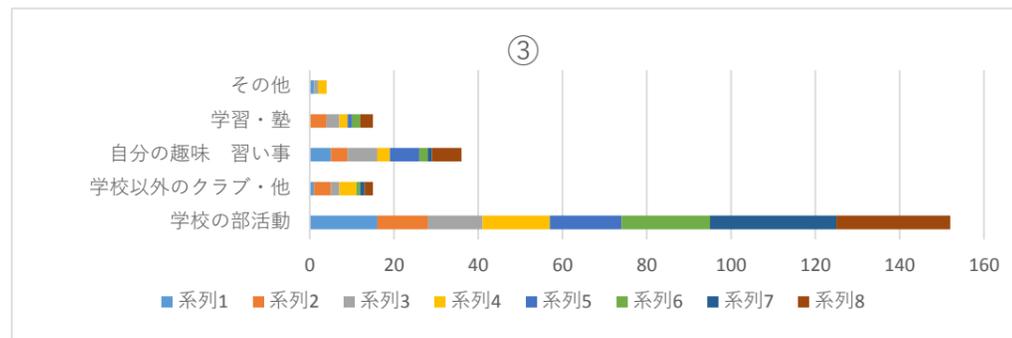


・西川中に設置されている部活動はある程度のニーズに応じているため、今後も現状維持をめざす必要がある。

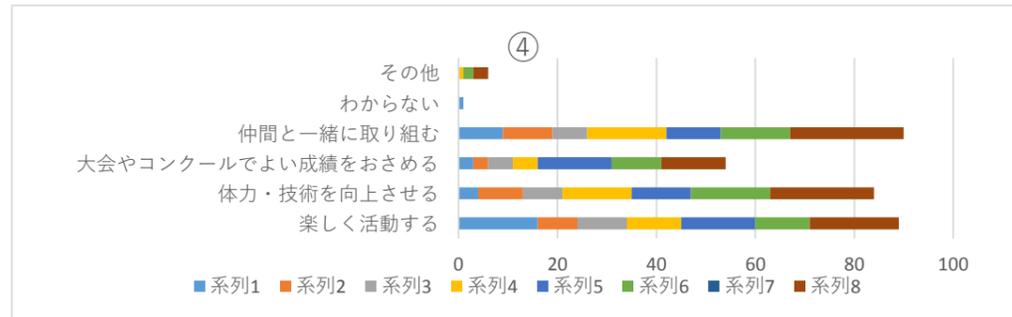


・ニーズや体験したことのある活動が多様化している。
 ・バレーボール、卓球、ダンス、けん玉等、町で行っている教室やスポ少の影響が大きい。
 町の中で経験できる活動を中学生以降も継続してできる環境、受け皿づくりが必要。
 町の中で活動できないものについては、町内の活動者の発掘、町外からの講師招聘など新たな受け皿づくりが必要。

③	任意加入後の放課後の時間の使い方（保護者の希望）	学校の部活動	16	12	13	16	17	21	30	27
		学校以外のクラブ・他	1	4	2	4	0	1	1	2
		自分の趣味 習い事	5	4	7	3	7	2	1	7
		学習・塾	0	4	3	2	1	2	0	3
		その他	1	0	1	2	0	0	0	0
④	※加入希望 学校の部活動で期待すること	楽しく活動する	16	8	10	11	15	11	0	18
		体力・技術を向上させる	4	9	8	14	12	16	0	21
		大会やコンクールでよい成績をおさめる	3	3	5	5	15	10	0	13
		仲間と一緒に取り組む	9	10	7	16	11	14	0	23
		わからない	1	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	1	0	2	0	3
		本人の意思	3	3	7	10	10	10	0	12
⑤	※加入希望なし	入りたい部活がない	3	2	2	3	2	2	0	0
		自分の時間を大切にしたい	0	0	1	1	1	0	0	0
		勉強する	1	1	1	0	1	1	0	0
		同学年の部員がいない	0	0	0	0	1	1	0	0
		新メンバーを育てる自信がない	0	0	0	0	1	1	0	0
	保護者の意見	苦手な運動はストレス								
		ダンス								
		今の部活と違うことに挑戦								
		習い事								
		費用負担が大きい								
自主的に参加しないと意味がない										
保護者同士の介入がありあそう										
人数が少なく競技が成り立たない										
子どものしたいように										
いろいろな選択肢があったほうがよい										
したいことを見つけてチャレンジしてほしい										
個人の自由										



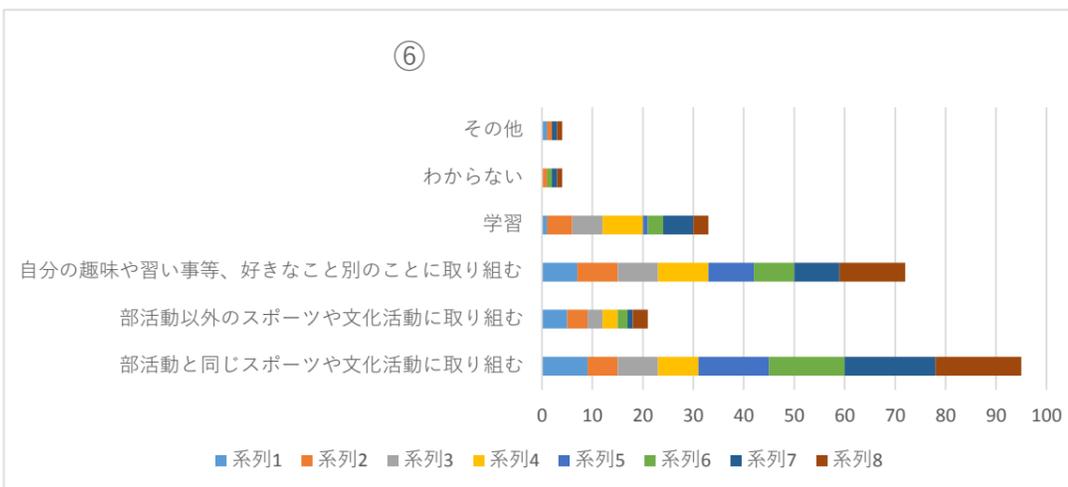
・平日の活動として部活動のニーズが高いため、今後も平日週3回の活動を継続することが必要。



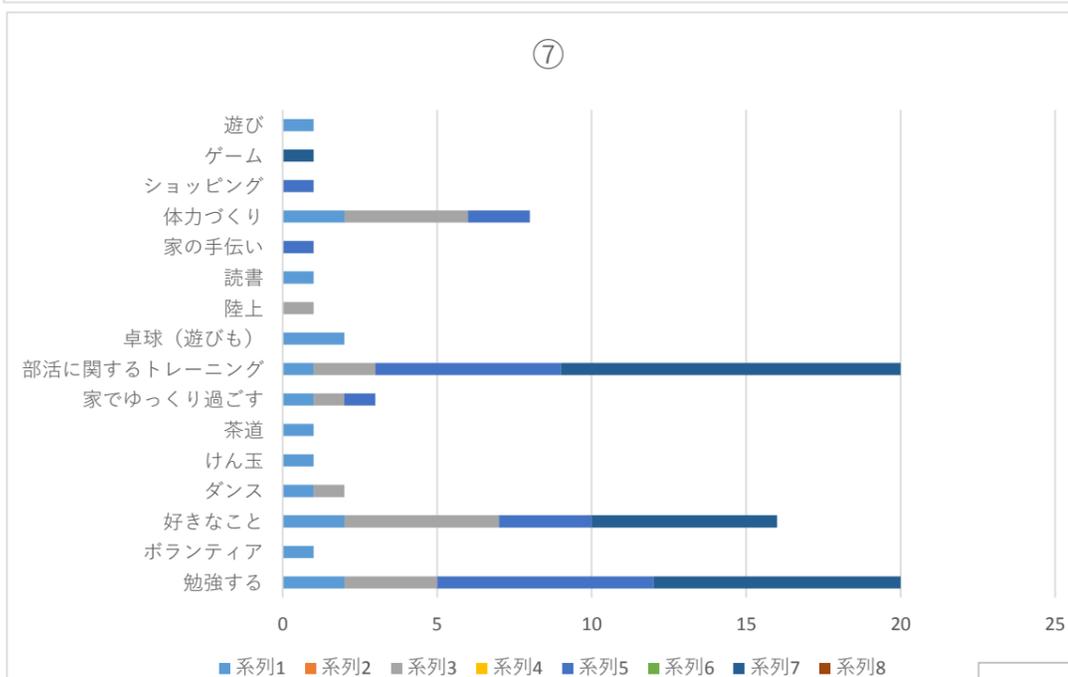
・競技志向よりも楽しさ、仲間・体力づくりのニーズが高い。
大会等の成績向上のみをめざす活動ではなく、児童生徒のニーズに合わせた活動内容にしていくことが必要。場合によってはレジャー部門、アスリート部門などの部門別の活動も考えられる。

・入りたい部活動がないと考える方が1割程度いる。アンケート②と同様の対応

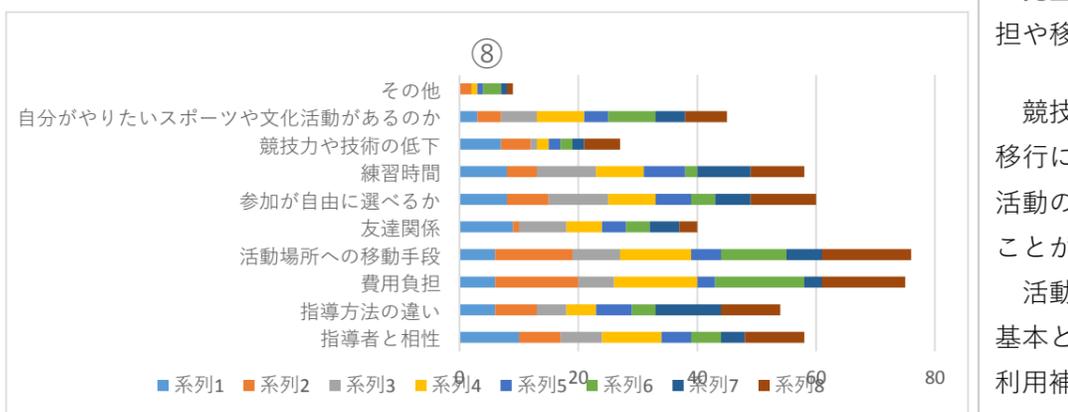
⑥	休日の活動	部活動と同じスポーツや文化活動に取り組む	9	6	8	8	14	15	18	17
		部活動以外のスポーツや文化活動に取り組む	5	4	3	3	0	2	1	3
		自分の趣味や習い事等、好きなこと別のことに取り組む	7	8	8	10	9	8	9	13
		学習	1	5	6	8	1	3	6	3
		わからない	1	1	0	0	0	1	1	1
		その他	1	1	0	0	0	0	1	1
		⑦	休日の活動でしたいこと	勉強する	2	3	7	8		
ボランティア	1	0		0	0					
好きなこと	2	5		3	6					
ダンス	1	1		0	0					
けん玉	1	0		0	0					
茶道	1	0		0	0					
家でゆっくり過ごす	1	1		1	0					
部活に関するトレーニング	1	2		6	11					
卓球（遊びも）	2	0		0	0					
陸上	0	1		0	0					
読書	1	0		0	0					
家の手伝い	0	0		1	0					
体力づくり	2	4		2	0					
ショッピング	0	0		1	0					
ゲーム	0	0		0	1					
遊び	1	0		0	0					
⑧	休日の部活動の地域移行で心配なこと	指導者と相性		10	7	7	10	5	5	4
		指導方法の違い	6	7	5	5	6	4	11	10
		費用負担	6	14	6	14	3	15	3	14
		活動場所への移動手段	6	13	8	12	5	11	6	15
		友達関係	9	1	8	6	4	4	5	3
		参加が自由に選べるか	8	7	10	8	6	4	6	11
		練習時間	8	5	10	8	7	2	9	9
		競技力や技術の低下	7	5	1	2	2	2	2	6
		自分がやりたいスポーツや文化活動があるのか	3	4	6	8	4	8	5	7
		その他	0	2	0	1	1	3	1	1



・休日にも部活動と同じスポーツをしたい、させたいというニーズが高いため、既存の部活動の競技団体等との連携や指導者の確保が必要



・勉強や好きなことや趣味など、平日にじっくりできない活動のニーズも高いため、選択の自由を保障できるようにすることが必要

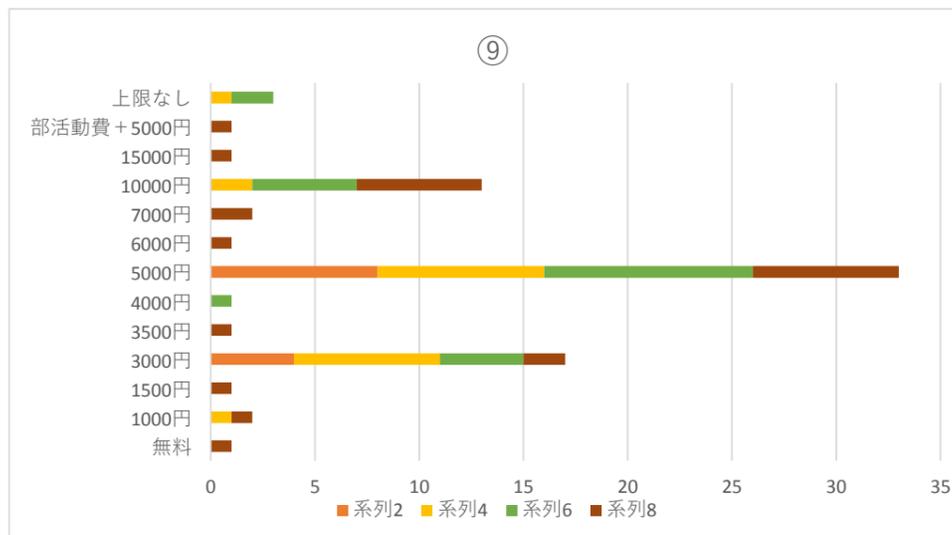


・児童生徒は指導者との関係、保護者は費用負担や移動手段についての心配が多い。

競技・文化団体や指導者には、部活動の地域移行についての理解や町全体のスポーツ・文化活動の環境整備の趣旨を理解して協力いただくことが必要。

活動場所への移動については、保護者対応を基本とするものの、スクールバスやタクシーの利用補助など支援策が必要。

⑨	月謝の上限	無料	0	0	0	1
		1000円	0	1	0	1
		1500円	0	0	0	1
		3000円	4	7	4	2
		3500円	0	0	0	1
		4000円	0	0	1	0
		5000円	8	8	10	7
		6000円	0	0	0	1
		7000円	0	0	0	2
		10000円	0	2	5	6
		15000円	0	0	0	1
		部活動費 + 5000円	0	0	0	1
		上限なし	0	1	2	0



・1か月5000円程度が妥当と考えている保護者が多い。

受益者負担を原則とするものの、設備や用具の利用、講師謝金等、費用が高額な部分については支援策が必要。

部活動に関する考えや御意見などがあれば、教えてください。

児童生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・先輩が怖くないか ・ダンス部がほしい 2
小5保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が付き添わなければならないのか ・指導者は、ケガ等の対応ができる研修を受けているのか ・制限をかけられ、思うように部活ができず、大会で良い成績を残せないのでは ・指導者の確保をしてほしい ・なるべく部活に加入してほしい ・個人種目の部活があれば（陸上、水泳） ・文化部（美術、制作、創造） ・けん玉を続けられる様に参加できる部活 ・休日の過ごし方を主体的に選択できるように～とあるが、その中から選択するのか ・平日と休日のメリハリを付けてもらいたい ・遠征費の補助を町でしてもらいたい ・子どもが少ないので部活が成り立つのか不安 ・上位の成績を残している部は場所や環境が恵まれている様に見えるが、そうでない部はないがしろにされている感がある
小6保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・運動部で先生や先輩から、上下関係や礼儀、後輩への接し方等いろんなことを学んだり教わった。大人になっても大事であり必要なこと。部活動を大切にしてほしい。 ・団体競技の部活には、3年間大会に出れるか不安で入れない。 ・寒河江市は任意加入となり、良くない時間の使い方をしている子もいる。規制の中で仲間と過ごすことも必要。 ・茶道、華道、書道、合唱などの文化部をふやしてほしい。 ・西村山郡以外のクラブに通うのは厳しい。 ・子どもの人数が少ないため不安。 ・子供の数が少なく選択肢も少ない。 ・既存のクラブの情報がほしい。 ・やりたいことができる環境がほしい。

中1保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・やらなくていいなら、やらないしか子供の考えにない ・大人が部活をしていて良かった事もつたえてほしい ・天気の悪い日、夜の暗い道の子供だけの移動の不安。自転車道が暗い ・生活のリズムを作るうえでも部活に力を入れてほしい ・バレーボールのできる環境があるのはとてもうれしい ・高校入試に部活をやっていた、やっていないは関係あるのか ・大会運営はどうなるのか ・吹奏楽部の楽器の管理や保管場所は
中2保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・部員たちにどうしたいかを考えさせ、親はそれをサポートしていく ・今後も部活としての活動を望む（地元の仲間と成し遂げてほしい） ・指導者の確保、謝礼等保護者レベルではできない ・地域移行は良いこと ・子供たちのためになるのか疑問 ・子供たちは土日部活をしたいのか？本気でやりたい子と保護者がいれば、問題、心配はிரらない ・子供たちが成長、向上できるチャンスととらえている ・部活の時間、休日など、高校の部活との差が大きい